

薬の正しい使い方

服用する量を守りましょう

2

薬の知識

薬は、定められた量より多く飲んだからといって、よく効くものではありません。多く飲みすぎることにより副作用や中毒が現れることもあります。

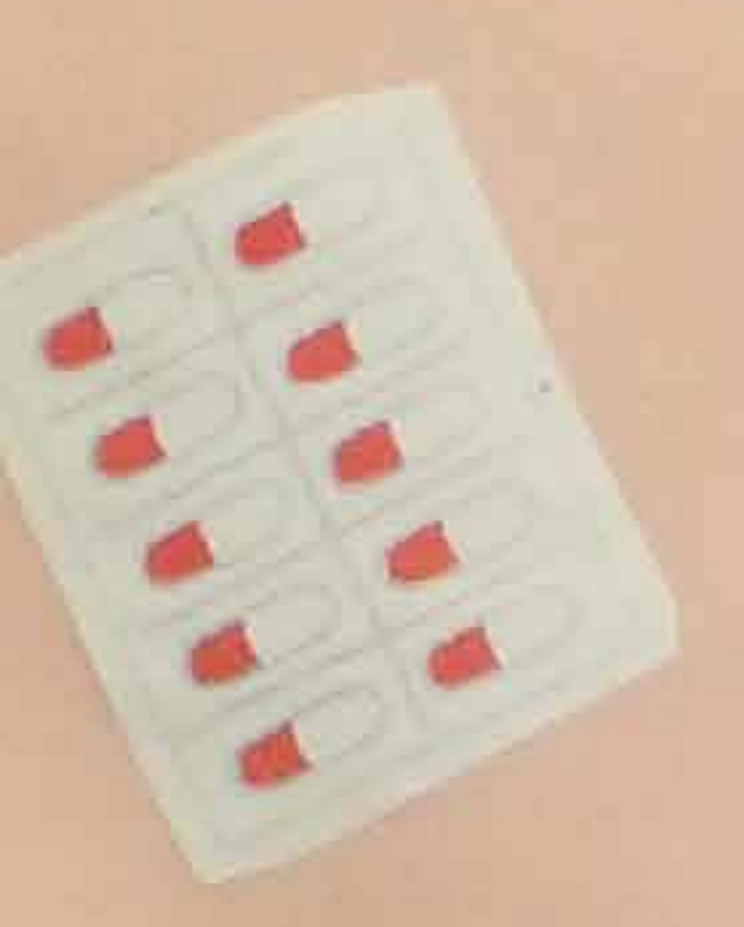
また、服用期間を守ることも大切です。自覚症状が治まったからといって服用をやめると、病気が再発することや完治しないことがありますので、自分で判断せず、医師に相談しましょう。



Q. 医師に処方してもらった薬を他の人にあげてもよいですか？



A. 医師が処方した薬はその人の病気、症状、体質、年齢などを考えて処方されたものです。症状が似ているからといって絶対に他の人にあげないで下さい。



医師が処方した薬は



あなただけの薬です。



(厚生労働省 日本薬剤師会)